

製品安全データシート

(項目名はJIS Z7250に合わせています)

1 製品及び会社情報

【対象物の名称】

製品名 汚水処理剤(はく離廃液用)
会社名 株式会社アイランス
住所 〒520-0105 滋賀県大津市下阪本2丁目1番1号
担当部門 建物管理事業部
電話番号 077-577-2555
FAX 番号 077-577-2666

2 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 :混合物(粉末)

組成	含有量	化審法番号	CANo	労働安全衛生法(通知対象物質)
硫酸アルミニウム	55～70	1-25	10043-01-3	アルミニウム水溶性塩 53～59wt
酸化マグネシウム	15～20	1-465	1309-48-4	該当せず
炭酸ナトリウム	10～15	1-164	497-19-8	1-164
アクリルアミドアクリル酸 コポリマー	2～4	6-883	25085-02-3	該当せず
その他				

3 危険有害性の要約

危険性 危険物に該当しない。
有害性 標準使用濃度範囲では人体への有害性は低い。
環境影響情報 原液および洗浄廃液を一般環境内に排出させない

4 応急措置

目に入った場合

目に入った場合直ちに多量の水で水道水で15分以上洗い流し速やかに眼科医の手当を受ける。洗眼の際、まぶたを指でよく開いて眼球、まぶたの隅々まで水がよく行きわたるように洗浄する。

皮膚に付着した場合

皮膚に付着した場合直ちに付着又は接触部を多量の水で充分洗い流す。

飲み込んだ場合

飲み込んだ場合飲料水で口の中をよく洗浄し、可能であれば指を喉に差し込んで吐き出させ、直ちに医師の手当を受ける。

5 火災時の措置

消火方法 本製品は引火しない。

6 漏出時の措置

人体に対する注意事項

作業の際には適切な保護具(手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等)を着用する。

環境に対する注意事項

河川などへ排出され、環境へ影響を起ささないように注意する。

地域の規則に従う。

回収方法

拡散を防止し、密閉できる容器に回収する。

粉末(固形)製品としては廃棄しない。

水に溶解し、消石灰、炭酸カルシウム、ソーダ灰などを加えて中和した後廃棄する。

7 取扱い及び保管上の注意

取扱い

換気のよい場所で取扱い、吸い込んだり、眼、皮膚及び衣類に触れないよう適切な保護具を着用する。

呼吸用保護具 防塵マスク

保護眼鏡 ゴーグル型

保護手袋 ゴム手袋

保護衣 ゴム長靴 保護衣及び帽子

一度、容器から出した液は元の容器へ戻さない。

周辺で火気、スパーク、高温物等の使用を禁止する。

水及び水分を含んだ物質との接触を避ける。

保管条件

日光の直射を避ける。

多湿を避け、乾燥した換気のよいところに保管する。

火気、熱源から遠ざけて(40℃以下)保管する。

水及び水分を含んだ物質との同一場所保管を避ける。

湿気が多いあるいは保管期間が長くなると、内容物が固化することがある。

8 暴露防止及び保護措置

設備対策

屋内作業の場合、局所排気装置等により作業者が暴露から避けられる設備とすること。

保護具

目の保護 : ゴーグル等を使用する。

皮膚および身体の保護 : 皮膚を露出しない着衣、化学薬品が浸透しない材質の手袋を着ける。

呼吸系の保護 : 保護(防塵)マスク等を着用する。

9 物理的及び化学的性質

物理的状態 : 粉体

色 白色

臭気 なし

沸点 なし

蒸気圧 なし

比重 データなし

粘度 データなし

水への溶解性 一部可溶

引火点 なし

発火点 なし

その他 特になし

10 安定性及び反応性

安定性 一般環境下で安定

危険な反応 なし

避けるべき条件 低温、高温となる環境

避けるべき材料 作業以外では、水及び水分を含んだ物質との混合禁止

危険有害な分解生成物 なし

11 有害性情報

急性毒性 データなし

局所効果 データなし

感作性 データなし

慢性・長期毒性 データなし

目や鼻、喉に対して刺激性がある

12 環境影響情報

移動性 なし

残留性/分解性 データなし

BOD データなし

COD データなし

生体蓄積性 データなし

魚毒性 データなし

その他 一般環境内には廃棄しない。

排水基準を定める総理府令別表第1に掲げる有害物質を含まない。

13 廃棄上の注意

残余廃棄物

廃棄物は許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理する。

本品は酸性のため、中和処理が必要である。

排水処理、焼却等により発生した廃棄物についても廃棄物の処理及び清掃に関する法律および関係する法規に従って処理を行うか、委託する事。

地域の規則に従う。

汚染容器・包装

地域の規則に従う。

14 輸送上の注意

陸上輸送 消防法、労働安全衛生法、毒劇物法等に該当する場合、法令に従って輸送する事。

内陸水路輸送 船舶安全法の定めに従う。

海上輸送 船舶安全法の定めに従う。

航空輸送 航空法の定めに従う。

15 適用法令

PRTR法 該当しない

消防法 該当しない

労働安全衛生法(有規則含む) 該当しない

毒物及び劇物取締法 該当しない

船舶安全法 該当しない

航空法 該当しない

16. その他の情報

この資料に記載されている数値、情報などは、含有量、物質的性質危険、有害などに関してもいかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象にしたもので、特殊な取扱いの場合には用途、用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。